

くらよし

September 9
2009

9

平成 21 年 9 月号

No.1375

まちづくりキャッチフレーズ **人と自然と文化がつくる「キラリと光る新中核都市」**



～第33回倉吉打吹まつり～
市民パワー満開！！

C O N T E N T S

- 第33回倉吉打吹まつり……………2～3
- 9月10日は「下水道の日」……………4～5
- 倉吉トリエンナーレ美術賞回顧展……………6
- 倉吉市議会議員一般選挙……………7
- インフォメーション・プラス……………8～12
- ハート・バリアフリー……………13
- インフォメーション……………14～17
- あんしんファイル……………18～19
- レッツ！介護予防……………20
- 遥かな町へ/シナプロ韓国……………21
- 出かけてみよう……………22～23
- まちかどピンナップ……………24～25
- 若者の定住に向けて/人口……………26

倉吉

第33回

打吹まつり

～遙かなまち倉吉へ～



倉吉の夏

第33回倉吉打吹まつりが、「遙かなまち倉吉へ」をテーマに、8月1日(土)と2日(日)の2日間にわたり開催されました。

みつぼし踊り大会には、約1,400人の踊り手が参加し、それぞれがそろいの衣装を着て、倉吉銀座通り、打吹公園通りを踊り歩きました。踊りが終わると、観客・踊り手双方から大きな拍手がわき起こりました。

飛天花火大会では、約4,000発の花火が打ち上げられ、日ごろの“ありがとう”の気持ちを伝える「メッセージ花火」の新たな取り組みもありました。会場につめかけた観客からは、大きな花火が打ち上げられるたびに、「おお〜」という驚きや感嘆の声が上がっていました。

また、せきがね夏まつりが、8月15日(土)に開催され、会場を埋め尽くす人が訪れました。鴨川中学校の生徒が合唱を披露したほか、自転車などが当たる抽選会を楽しみました。



まつりを終えて

打吹まつり翌日の8月3日(月)早朝、倉吉大橋下河川敷(飛天夢広場)周辺の清掃活動を行い、高校生をはじめ、大勢のボランティアに参加いただきました。

皆さん、ありがとうございました。





お祭りな気分

—下水道でつくる 快適な暮らしと豊かな自然—



関金町小泉の清流

9月10日は、「下水道の日」です。

「下水道の日」は、昭和36年9月10日に始まり、当時6%でしかなかった下水道の普及率を高めることを目指して生まれたものです。

「下水道の日」に見る 下水道の役割と仕組み

普段、私たちの目に触れない地下を通る下水道。見えな
いところで活躍する下水道の役割と仕組みについて、見
てみましょう。

下水道の役割

快適な生活環境を確保します

トイレは水洗化され、清潔で
快適な生活が送れます。

きれいな街をつくります

悪臭や蚊・ハエなどの発生を
防ぎ、街を快適で清潔にします。

川や海の水質を守ります

下水を処理し、きれいにした
水を放流することで、川や海の水質を守っています。

下水道の正しい使い方

排水設備は、個人で設置し、
維持管理するものです。次のこ
とに注意しましょう。

▼台所では、残飯や野菜くずを
流さないでください。排水管
の詰まりや悪臭の原因とな
ります。

▼てんぷら油などの廃油を流す
と、冷えて固まり下水道管が
詰まる原因となります。フラ

イパンなどの汚れはふき取っ
てから洗ってください。

▼水洗トイレには、専用のトイ
レットペーパー以外のものを
流さないでください。便器や排
水管が詰まる原因となります。
▼集落排水の地域では、定期的
に分離ますの清掃を行ってく
ださい。

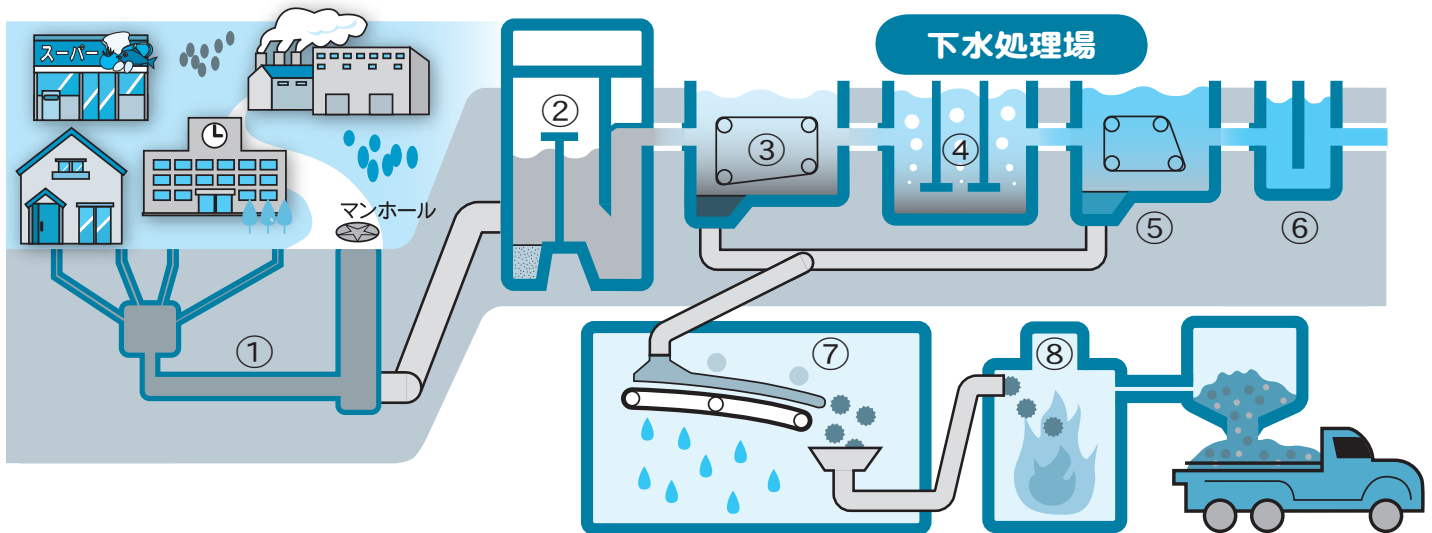
下水道の効果は、接続してこそ
発揮されます。

倉吉市の水環境を守るためにも、
供用開始されている地域では一日
も早い接続をお願いします。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」▶

下水道の仕組み(公共下水道)



① 下水道管

家庭や工場から流された汚水は、下水道管を通して下水処理場に集められます。

② 沈砂池

ちんさち

汚水の中に含まれている大きなゴミや砂は、ここで取り除かれます。

③ 最初沈殿池

長い時間をかけて小さなゴミや泥を沈めていきます。底にたまったおでい汚泥は、汚泥処理施設へ送って処理します。

④ エアレーションタンク

微生物の入っている泥を入れ、空気を吹き込みます。

微生物が水の中の汚れをどんどん食べて、きれいな水にするよ。



⑤ 最終沈殿池

微生物が入っている泥を沈めて取り除き、上澄み水は塩素混和池に送ります。取り除いた泥は汚泥処理施設へ送ります。

⑥ 塩素混和池

最後に塩素で消毒して、海に流します。

⑦ 汚泥脱水機

汚水から取り除いた泥の水分を取り除きます。

⑧ 汚泥焼却炉

水分を取り除いた泥は、燃やして灰にし、県外の処理施設に搬送します。

※集落排水施設も多少異なりますが、同様の処理をし、汚水をきれいな水にして消毒した後、川に流しています。